



学校運営に関するアンケート

7月には、学校運営に関するアンケートにご協力をいただき、ありがとうございました。年に2回ではありますが、保護者の皆様からご意見をいただく機会の大切さを改めて感じました。今後も、「自ら考え、判断し、行動できる子供」の育成を目指し、いただいたご意見をもとに改善できることは改善しながら学校運営に努めていきます。

学校運営全体の取組について（保護者アンケートより）

4：よくあてはまる 3：ややあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：全くあてはまらない

項目	質問事項	R6 7月	R6 1月	R5 7月
1	学校は、学校運営の方針を分かりやすく伝えている。	3.55	3.49	3.60
2	学校は、子供たちが楽しく過ごせる学校づくりに努めている。	3.59	3.62	3.67
3	学校は、保護者の思いや意見を聞く努力をしている。	3.49	3.51	3.58
4	学校は、分かりやすく楽しい授業を通して基礎・基本の定着を図り、学力を高めるようにしている。	3.60	3.64	3.65
5	学校は、教育機器や図書館等を活用した授業、体験的な学習を行っている。	3.54	3.49	3.56
6	学校は、自主性、自立性（子供の学ぶ意欲、やり抜く力等）を高めようとしている。	3.62	3.62	3.67
7	学校は、家庭学習を行うために適切な手立てを行っている。	3.37	3.37	3.39
8	学校は、運動能力や体力を向上させようとしている。	3.29	3.33	3.41
9	学校は、道徳教育を大切にし、思いやりのある心を育てている。	3.59	3.60	3.64
10	学校は、社会のマナーやルールを教えている。	3.56	3.50	3.56
11	学校は、子供の心身についての相談に適切に応じている。	3.42	3.49	3.45
12	学校は、いじめや不登校のない学校づくりに取り組んでいる。	3.37	3.50	3.42
13	学校は、望ましい生活習慣について指導をしている。	3.47	3.49	3.50
14	学校は、子供の安全を守るための取組を行っている。	3.53	3.49	3.52
15	学校は、学習しやすい環境、子供の活動が分かる環境整備に努めている。	3.52	3.51	3.53

学校運営の取組については、どの項目も高い数値となっており、概ね良好であると考えます。ただ、項目7「家庭学習」、項目8「運動能力や体力向上」、項目12「いじめや不登校のない学校づくり」は、やや低い数値となっています。

家庭学習、運動能力や体力向上については、学習や運動に取り組む習慣を主体的に身に付けられるよう、個に応じた支援をしていきたいと考えています。また、いじめや不登校のない学校づくりについては、日頃から子供が話をしやすい雰囲気づくりに努め、困り感がある場合は一人一人の思いに寄り添いながら対応していきたいと考えています。

子供の様子について（保護者・児童アンケートより）

4：よくあてはまる 3：ややあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：全くあてはまらない

保護者アンケート					児童アンケート				
項目	質問事項	R6 7月	R6 1月	R5 7月	項目	質問事項	R6 7月	R6 1月	R5 7月
1	子供は、学校へ行くのが楽しいと言っている。	3.60	3.62	3.67	1	学校は楽しい。	3.69	3.67	3.74
2	子供は、授業を楽しみにしている。	3.43	3.43	3.50	2	授業は楽しい。	3.60	3.54	3.64
3	子供は、進んであいさつをしている。	3.23	3.31	3.29	3	進んであいさつをしている。	3.63	3.50	3.57
4	子供は、相手や場に応じた言葉遣いをしている。	3.21	3.24	3.24	4	思いやりのある言葉を使っている。	3.48	3.43	3.48
5	子供は、登下校中（歩くことやバス、電車等で）、安全の決まりやルールを守っている。	3.36	3.40	3.41	5	登下校中（歩くことやバス、電車で）、安全のルールやマナーを守っている。	3.73	3.68	3.73
6	子供は、学校であったことを話したり相談したりする。	3.39	3.41	3.43	6	学校であったことを、家で話したり相談したりしている。	3.46	3.52	3.58
7	子供は、進んで運動しようとしている。	3.38	3.25	3.38	7	進んで運動している。	3.56	3.43	3.50
8	子供は、姿勢に気を付けている。	2.68	2.70	2.74	8	授業や給食のときの姿勢に気を付けている。	3.25	3.29	3.35

子供たちの様子についてのアンケート結果です。

保護者アンケートでも児童アンケートでも、項目8「姿勢」が最も低い数値になっています。昨年度の学校だより2月号でもお伝えしましたが、学校では、正しい位置に椅子を置く、背中を伸ばして座る、足を組んだり、肘をついたりしないなどの声かけをしています。声をかけた直後は、正しい姿勢で座ることができるのですが、しばらくすると元の姿勢に戻ってしまう子供たちが多く、なかなか改善しないのが現状です。また、姿勢が崩れやすい子供ほど、授業に集中しにくい傾向が見られます。ただ、同じ姿勢を45分間保つことは大人でも難しいことです。子供たちの集中力を高めるためにも、授業の中で一斉学習、グループ学習、個別学習等、様々な学習形態を取り入れるなど、適宜、丸まった背中を伸ばせるような場を設けていきたいと考えています。



児童アンケートでは、項目1「学校は楽しい」、項目2「授業は楽しい」、項目3「あいさつ」、項目5「登下校中のルールやマナー」、項目7「運動」で、高い数値となっています。今後も、子供たちが楽しいと思える学校づくり、安心して通える学校づくりを目指して支援していきます。

（副校長 村井悠子）